

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2023年3月24日時点)

▶ **ウクライナ軍が南部及び東部の露軍への反撃を継続する一方、露軍は東部における占領地拡大に向けた作戦や各地の非軍事施設に対する攻撃を継続している模様**

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: **死者5937人**(ショイグ国防相発言22年9月21日)
: **死者約16万8150人**、戦車3570両、装甲車両6898両(「ウ」国防省3月23日)
: **死傷者約18万人**(クリストファーセン・ノルウェー軍参謀総長1月22日)
「ウ」軍: **死者最大約1万3千人**(ポドリャク「ウ」大統領府長官顧問22年12月1日)
: **死傷者推定10万人以上**(クリストファーセン「ノ」軍参謀総長1月22日)
「ウ」市民: **死者8317人以上、負傷者1万3892人以上**(OHCHR3月20日)

レインサル・エストニア外相は、「ウ」に対し供給が表明された**155mm砲弾の数量に対し、実際に供与された数量は6分の1に過ぎないとして、弾薬供給を急ぐ必要がある旨発言**(3月3日)

・ **ドゥダ・ポーランド大統領は、同国が旧ソ連製のMiG-29戦闘機4機を近日「ウ」に提供する旨発言**(3月16日)
・ **ナチ・スロバキア国防相は、同国がMiG-29戦闘機4機を既に「ウ」に提供しており、近くさらに供与(計13機)する旨発言**(3月23日)

「ウ」国防省情報総局は、**クリミア半島のジャンコイで鉄道輸送中の海上発射型巡航ミサイル「カリブル」を破壊した旨発表**(3月20日)

クリミアのニュースSNSチャンネル「クリミアの風」は、**セヴァストーポリ湾で爆発があった旨報道**。ラズボジャエフ同市長(露任命)は**無人艇による攻撃と発言**(3月22日)

- 主要都市(下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点(接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- 👉 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- 👈 ウクライナ軍が奪還した地域

岸田総理大臣は、キーウにおいてゼレンスキー大統領と会談(3月21日)



出典:ウクライナ大統領府

中国の**習近平国家主席**は、プーチン大統領の招きにより3月20日から同22日まで**露を訪問**

- ・ 「ウ」軍は、同軍による露軍の弾薬庫攻撃により、「ウ」南部の**露軍砲兵部隊が弾薬不足となり、一日当たりの使用量に上限を設定している**と指摘(3月18日)
- ・ **米ワシントン・ポスト紙は、米当局者の情報として、露が「ウ」における戦闘で中国製弾薬(入手経路は不明で第三国からの供給の可能性もある)を使用した模様と報道**(3月18日)
- ・ **スキビツキー「ウ」国防省情報総局長は、中国がロシアへの軍事支援の提供を決定したとは見ていない旨発言**(3月23日)

ゼレンスキー大統領は、3月22日、ドネツク州**バフムート方面の前線を視察**、戦闘に参加している将兵に面会し、勲章を授与。その後、**ハルキウ州及びヘルソン州も視察**



出典:ウクライナ大統領府

露大統領府は、**プーチン大統領がクリミア半島のセヴァストーポリ及びドネツク州マリウポリを訪問**したほか、露南部ロストフ・ナ・ドヌーの「特別軍事作戦」指揮所を視察したと発表(3月19日)

